

# 平成29年 3月 定例会 2月20日～3月24日

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

議会を知つてo.c.o

## 主な議案

### 福祉センター条例等 の一部改正

昨年8月に「受益者負担の見直し方針(改訂版)」が策定され、施設使用料の減額・免除は、原則設定しないこととする市の考え方が示されたことから、その方針に沿い、施設を利用する市民に対し公平に負担を求めると、条例改正するもので、平成30年4月1日以後の利用から適用するものです。

## 質疑

**Q** 除規定をなくすことで、対象となる団体数及び影響額は。

**A** 福祉センターでは、西部37団体、新曽57団体、東部115団体。福祉保健センターでは3団体。影響額について、福祉センター3館全体では、平成27年度の使用をベースに試算すると、年間約300万円の収入増となる予定。一例として、大会議室または音楽室を2時間、週に1回、月に4回利用する場合、月額約2400円を負担していただくことになる。

## 結果

《結果》  
原案可決(21対4)

※使用料の減免規定をなくすことについて意見が分かれました。

### 介護老人保健施設条例の一部改正

戸田市立介護老人保健施設へ平成30年4月1日から指定管理者制度を導入するに当たり、条例を改正するものです。



**反対討論**  
花井伸子 議員  
現段階での指定管理者化は拙速過ぎる

3月定例会は2月20日から3月24日までの33日の会期で開かれ、市長提出議案39件と、議員提出議案1件が提出され、いずれも可決・同意しました。また、3議案に対し延べ19人の議員が質疑し、議案2件、請願1件に対し、延べ7人の

議員が討論を行いました。市長施政方針に対する総括質問では、会派を代表して5人の議員が質問を行いました。また、4日間わたる一般質問では、16人の議員が活発な論戦を展開しました。

戸田市立介護老人保健施設は、平成7年4月に開設し、介護保険制度及び介護予防制度の下、長期入所、ショートステイ、通所リハビリテーションサービスの3つのサービスを提供し、介護保険サービスのの中核として、その役割を果たしてきた。これまでの経営改革プランにおいて1000床にすることで介護老人保健施設運営の経営健全化を目指すこととされ、やっと1000床でスタートしたばかりである。平成32年度最終年度の第6次行革プランにおいても、経営効率の改善や施設サービスの向上に取り組み、収入の増加に努め運営費の赤

### ▼平成29年度予算のあらまし(千円単位は切り捨て)

- 一般会計予算 500億3000万円
- 特別会計予算 263億3538万円(12特別会計の合計額)
- 水道・下水道事業の予算

項目	水道事業会計		下水道事業会計	
	収入	支出	収入	支出
収益的収支	25億2168万円	25億11万円	26億8156万円	25億3722万円
資本的収支	1億6782万円	18億698万円	9億2929万円	16億8748万円

※一般会計予算の内訳は、5ページをご覧ください  
※収益的収支…水道水の供給や下水の処理にかかる収入と支出  
※資本的収支…配水管や浄水施設、下水道管やポンプ場の建設更新などにかかる収入と支出

字解消に努めるとなっており、現段階での指定管理者化は拙速過ぎる。医療センター同様に新改革プランを策定し、より市民に喜ばれる施設として改善を図るべき。反対する。



**賛成討論**  
齋藤直子 議員  
今後も安定的に運営していくためには必要

### 今後も安定的に運営していくためには必要

戸田市立介護老人保健施設は昨年10月に1000床への増床を行ったものの、平成29年度予算には約3億4千万円の繰入金計上されている。指定管理者制度の導入は、民間業者による入所者定員1000床での効率的な介護サービス提供により、経営の健全化を図り、今後も介護老人保健施設を安定的に運営するためのものであり、市の財政面からも、負担の軽減を図るために必要な対応と考える。

## 一般会計予算

指定管理者制度導入後も、市民の皆さんが安心して施設が利用できるよう、市として指定管理者と連携を図っていくとのことなので、今回の条例改正は、1000床となった介護老人保健施設を、経営面も含め、市民のために今後も安定的に運営していくためには必要なものと考え、賛成する。

### 《結果》 原案可決(21対4)

#### 一般会計補正予算

歳出では、特定中小企業者資金預託金の減、財政調整基金積立金、約7億2千万円を計上。歳入では、市税及び市有地売却収入の増、並びに前年度繰越金等を見込んだものです。

《結果》  
原案可決(21対4)  
※財政調整基金積立金について意見が分かれました。

## 質疑

**Q** 戸田地域交流広場の整備事業の今後の整備内容は。

**A** 広場北側部分には、上戸田地域交流センター(あいパル)の隔地有料駐車場として30台分を整備。広場南側部分には、防災機能を備えた広場とゲートボールコートを整備し、かまどベンチ、収納ベンチ、非常用電源付の照明、水道設備など、災害時に必要と思われる設備を設置。また、防犯カメラ、防犯灯を複数設置し、防犯機能を強化する予定。広場の利用については、今後、市民会

議を設け、利用方法等について話し合いを行っていききたい。

## 市

**Q** 市内コンビニエンスストアへのAED設置台数と有効性は。

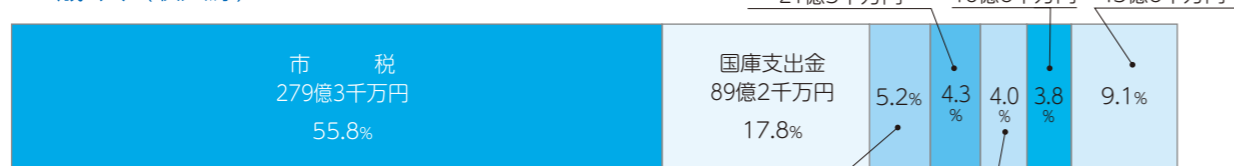
**A** 24時間営業のコンビニエンスストア57店舗に設置予定。公共施設をはじめ、職場にAEDを設置する企業が増えてきた。しかし、AEDが屋内にあるため、その多くが就業時間終了



▶整備中の上戸田地域交流広場

### 【一般会計予算 500億3000万円の内訳】

#### ▼歳入(収入源)



#### ▼歳出(支出先)



※百万円単位以下は四捨五入

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

議会を知つてo.c.o